

## ピアス施術同意書

当院では、医療用ピアッサーを用いて医療用純チタン製ピアスのピアッシングを行っております。

(耳たぶのみとなり軟骨への施術は行っておりません。)

麻酔は行っておりません。診察予約時間までに穴を開けたい位置にご自身で印を付けてください。

最終的な穴の位置は診察時にバランスをみてご相談の上、決定いたします。

### ★施術後の注意

- ・施術後は朝晩の1日2回、ピアスホール周辺を石鹸で洗って清潔に保ってください。抗生物質の軟膏をお渡ししますので、1週間程度は洗浄後の耳たぶ前面と後面のピアスホール周囲に塗布してください。
- ・ピアスホールの完成には個人差がありますが、2か月はファーストピアスを外さないでください。外してしまうと穴が閉じてしまう場合があります。(ピアスがくっつかないようにするため、時々ピアスを回して動かしてください)
- ・ファーストピアスやキャッチ(留め具)が外れてしまい、ご自身で挿入が難しい場合は無理に挿入しようとせず、速やかに受診してください。(再診料が別途かかります)
- ・ピアスホールが完全に落ち着くまで、1年ほどかかります。2か月以上経過しても1~2日外すことで穴が閉じる場合があるため、セカンドピアスに移行してからも太めのピアス(ファーストピアスなど)を時々使用していただくと効果的です。

### ★合併症について

- ・施術後、穴周囲に細菌感染を起こすと腫れ、赤み、痛み、膿などが出現したり、出血する可能性があります。出血は通常、圧迫でおさまります。ピアスの装着・脱着時に傷がついた場合にも細菌感染を起こす可能性がありますので、感染を疑った際や出血が止まらない場合は速やかに受診してください。(再診料が別途かかります)
- ・体質により、周囲にしこりができる場合があります。
- ・金属アレルギーがある場合は、チタン製でもアレルギーを発症する可能性があります。アレルギー症状は部分的に発症するほか、全身反応を起こす場合もあります。
- ・耳たぶの「きわ」に穴を開けると、耳たぶが裂ける(耳垂裂)可能性があります。又、重たい物、大ぶりの物、引っかかりやすい物などを装着すると同様に耳垂裂を起こす可能性があります。
- ・ピアスとキャッチをきつく締めすぎると、ピアスあるいはキャッチが耳の中に埋まる可能性があります。
- ・ケロイド体質の方はピアス周囲の皮膚が赤く盛り上がる可能性があります。

以上、書面の内容を十分に理解し、問題点については担当医に質問し、説明を受け、納得した上で

ピアス施術を受けることを希望します。施術の過程においてみられる症状に対し、

医師が必要かつ適切と判断した処置およびこれに関連する一切の診療行為についても同意致します。

※未成年の場合、保護者の同意が必要になります。

同意した日 年 月 日

【本人】氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

日付 年 月 日 生年月日 \_\_\_\_\_

管理医師 飯島 隆太郎 【保護者】氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

おおふな皮ふ科

〒247-0056 鎌倉市大船 2-26-22 湘風館ビル 3階